

研究名：小児呼吸器感染症に対する Multiplex real-time PCR 検査の有用性に関する検討

1．研究の目的

この研究の目的は、入院した患者さんの鼻腔ぬぐい液で網羅的 PCR 検査を行い、その結果が抗菌薬投与期間などの治療方針を変え得るものかを検討することです。

2．研究の方法

研究対象：当センターで 2019 年 5 月 1 日～2020 年 4 月 30 日までに

肺炎、気管支炎の診断で入院し、抗菌薬治療が開始された方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2021 年 3 月 31 日

研究方法：当センターで 2019 年 5 月 1 日～**2020 年 4 月 30 日-2021 年 3 月 31 日**までに肺炎、気管支炎の診

断で入院し、抗菌薬治療が開始された患者さんの年齢、性別、病歴、検査データ、抗菌薬投与期間、入院期間等を用い、PCR 検査の有用性を検討します。

3．研究に用いる試料・情報の種類

情報； 年齢、性別、病歴、検査データ、抗菌薬投与期間、入院期間 等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報
は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．試料・情報の公表

公開データベースなどによるデータの公表は行いません。

国内外の学会での発表や論文でのデータの公表を予定しています。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6．お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2021年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科 宮入 烈

住所：東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-5494-7120

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科 宮入 烈